



ごあいさつ

日頃は根津グループとお取引頂きまして、誠にありがとうございます。

今回のNEZU システム通信は 10月24日から始まる 携帯電話番号ポータビリティ制度についてお届け致します。

番号ポータビリティ制度とは？

番号ポータビリティ制度とは、**携帯電話の加入者が携帯電話会社(NTT ドコモ、KDDI、Vodafone(10月1日よりブランド名ソフトバンクに変更)等)の契約を切り替えても、現在使用中の電話番号が変わらない制度**です。

今までは、携帯電話番号は携帯電話会社(以下、キャリア)毎にブロックを割り当てる方式を取っていた為、キャリアを切り替えると電話番号も変わってしまいました。

この制度が導入されることにより、加入者は各社の料金やサービスを見比べてキャリアを選べるようになります。

また総務省は、加入者が料金やサービスを見比べてキャリアを選べることにより、キャリア間の競争が促され、料金引き下げやサービス向上につながる利点も見込んでいます。

番号ポータビリティ制度のメリット・デメリット

メリット

電話番号を変えずにキャリアを変更することができる。

各キャリアの基本料金や通話料、サービス等を見比べ、相応しいキャリアを選ぶことが出来る。

キャリア間の競争が促され、各社料金引き下げやサービスの向上が見込まれる。



デメリット

解約手数料、新規契約手数料が発生する。(その他の手数料が発生する場合がある)

ドメイン(@xxx.xx.jp)がキャリアによって違う為、メールアドレスは変更となる。

キャリア間、さらには機種の違いによって、メールアドレス帳やダウンロードしたコンテンツ、その他内部にあるデータを完全に引き継ぐことが出来ない。(新契約先キャリアで携帯電話機を購入しなければならない。)

番号ポータビリティ制度の手数料比較

番号ポータビリティ制度を利用する際は手数料が発生します。契約を解除する際に発生する『**解約手数料**』、新たに加入する際に発生する『**新規契約手数料**』の両方の費用が発生します。

手続きに関しましては、詳しい内容は割合しますが、最初に契約を解除するキャリアで整理番号を発行してもらいます。その整理番号を持って新契約先キャリアの販売店に行き、手続きを行います。

大手携帯電話会社の3社とも解約手数料は同一です。転入先のキャリアへの転入手数料は無料となりますが、通常の新規契約と同じ事務手数料が発生します。この手数料の穴埋めとして各キャリアとも、事前予約キャンペーンとして、2,000円相当のポイント(キャリア会社の専用ポイント)を進呈しています。

新規契約先	解約 手数料	転入 手数料	新規契約(事務)手数料	手数料 合計
NTT ドコモ	2,100 円	無料	3,150 円	5,250 円
KDDI (au)			2,835 円	4,935 円
Vodafone (ソフトバンク)			2,835 円	4,935 円

解約手数料は契約を解除するキャリアに支払う

ここで番号ポータビリティ制度を利用しようとお考えの方に確認して頂きたいのが、各社で契約しているサービス等の解約金です。サービスの解約も同時発生し、解約金が発生する場合があります。

例えばNTTドコモの場合ですが、「新しいちねん割引」サービスを解約する際に、お使用の機種や継続期間によって最大で3,000円の解約金が発生することもあります。

お手持ちの携帯電話の契約内容によって手数料が異なりますので、解約金等の詳細については、各キャリアの窓口にお問い合わせください。

番号ポータビリティ制度で法人携帯が変わる？

法人一括契約による割引効果が大きい為、各社とも法人向けメニューに重点を置き、充実したサービスを展開しようとしています。このサービスは携帯電話が内線電話としても使える等のサービスで、各社で法人の一括囲い込みを狙っています。サービスによっては既にご利用の方もいらっしゃると思います。以下、各社の主な法人向けサービスの簡単な説明です。

NTTドコモ

【ビジネス mopera IP セントレックス】(2006年11月1日サービス開始) <http://www.docomo.biz/b-mopera/intro/ip/>

FOMA/無線LANデュアル端末を利用して050番号にて発信する法人向けIP電話サービス。

企業側に専用の設備を必要とせず、ドコモ網内の専用装置を介して外線電話・内線電話が使用できる。

KDDI (au)

【OFFECE FREEDOM】 <http://www.kddi.com/biz-au/office/freedom/index.html>

無線LAN対応au携帯電話を、オフィス内ではVoIPによる内線電話として、外出時には通常のau携帯電話として使い分けることで、

席を外していても確実に連絡が取れるなど、業務効率化を図ることができるサービス。

Vodafone(ソフトバンク)

【Vodafone Mobile Office】 <http://www.vodafone.jp/japanese/business/services/vmo/index.html>

あらかじめ登録された社員間の音声通話料が、日本全国、場所や距離・時間に関係なく『無料』になる法人専用料金プラン。

社員間のボイダフォン3G携帯電話同士であればどれだけ通話しても、月額の基本使用料のみで利用できるサービス。

ウィルコム

【ウィルコム定額プラン】 http://www.willcom-inc.com/ja/plan/phone/fixed_rate/index.html?ref=swf

定額料金でウィルコムの電話同士の通話は無料、Eメールは携帯電話でもパソコンでも、誰と送受信しても無料。

各社の詳しい内容についてはホームページをご覧ください、窓口へお問い合わせください。

携帯電話の使用料金、社内の内線電話コストの削減に貢献する為に、各キャリアのメリット・デメリットを研究し、さらに充実したサービスを選択したいですね。

編集後記

こんにちは、情報システム事業部の添田です。澄んだ青空にオレンジの葉っぱが映える季節になってきましたね。

9月21日から30日まで秋の全国交通安全運動期間中です。毎朝の通勤時に小学生の集団登校に鉢合わせします。つい最近ですが、横断歩道前で一時停止をし、小学生の集団が道路を横断するのを待っていました。最後に班長さんでしょうか？頭を深くと下げ、「ありがとうございます。」とお礼をしてくれました。運転手側も爽やかな気持ちになり、安全運転を心がける気持ちも一層強くなりますね。

少し話は変わりますが、ご存知の方が殆どだと思いますが、10月10日から車の新しい運輸局ナンバーが追加されるそうですね。伊豆ナンバー、会津ナンバー、仙台ナンバー、柏ナンバー、etc。。。

ご当地ナンバーで人気なのは三重県の鈴鹿ナンバーだとか。。。

情報システム事業部のある茅野市もご当地ナンバー「諏訪ナンバー」の対象地域です。

全国のご当地ナンバーが地域振興、観光振興に貢献することを期待します。



発行：根津鋼材 株式会社

住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里2-2-3 (TEL)03-3805-5555

メール：hp_master@nezu.g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu.g.co.jp/>

発行人：根津訓光 / 監修 樋口良成 / 編集長

編集：情報システム事業部

NEZU システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが hp_master@nezu.g.co.jp までご一報ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。